テクニカル実践講座

移動平均線、一目均衡表、MACD

テクニカルとファンダメンタル

- ▶適材適所
- ▶値動き→需給の変化
- ファンダメンタルズ理由を探る動きを予測
- テクニカル ポイントをチェック 値動きを見越す

移動平均線

値動きを平均化して流れを確認する

例) 5日(単純)移動平均線 5日分の終値を合計して5で割る

5日、10日、21日、25日、50日 などなど 時間足、5分足



移動平均線の活用

ポイントチェック 乖離状況(グランビル) 交差(ゴールデンクロス・デッドクロス)

一目均衡表

時間軸を重視 日本生まれのテクニカル分析 トレンドとポイントの分析に有用



基本 転換線 当日含む過去9日間の高値+安値÷2 基準線 同26日間の高値+安値÷2

先行スパン1

転換線+基準線÷2 を26日前に

先行スパン 2

日含む過去52日間の高値+安値÷2 を26日前に 先行スパンの間が雲 遅行スパン 終値を26日前に

一目均衡表の活用

転換線→短期移動平均に準じる基準線→中期移動平均に準じる

雲 トレンドとポイントのチェック 分厚さも要注意!

MACD

Moving Average Convergence and Divergence 移動平均収束発散法

注意:単純移動平均ではなく指数移動平均

短期 - 長期がMACD さらに単純平均化(9本)したものが シグナル



くリスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、 断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合もあります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師(所属会社を含む。)は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。 なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生の可能性があります。さらに、レバレッジ効果(想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み)や為替レートの変動等によって注文(ロスカット注文を含む)が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨(流動性の低い通貨)の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、ス<mark>ワップポイント(通貨</mark>間の金利差調整額)においては通貨ペアやポジションの状態(売りまたは買い)によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号:ヒロセ通商株式会社

業務内容:第一種金融商品取引業

登録番号:近畿財務局長(金商)第41号

加入協会:金融先物取引業協会会員番号1562